禁断の浴室
クラスメートの
巨乳母親
を絶頂
失禁させる

翔太の同級生
健太（7）

翔太
（7）

衝撃！

うん――

急におしっこがしたくなった・・・

廊下の果てで
急いで！

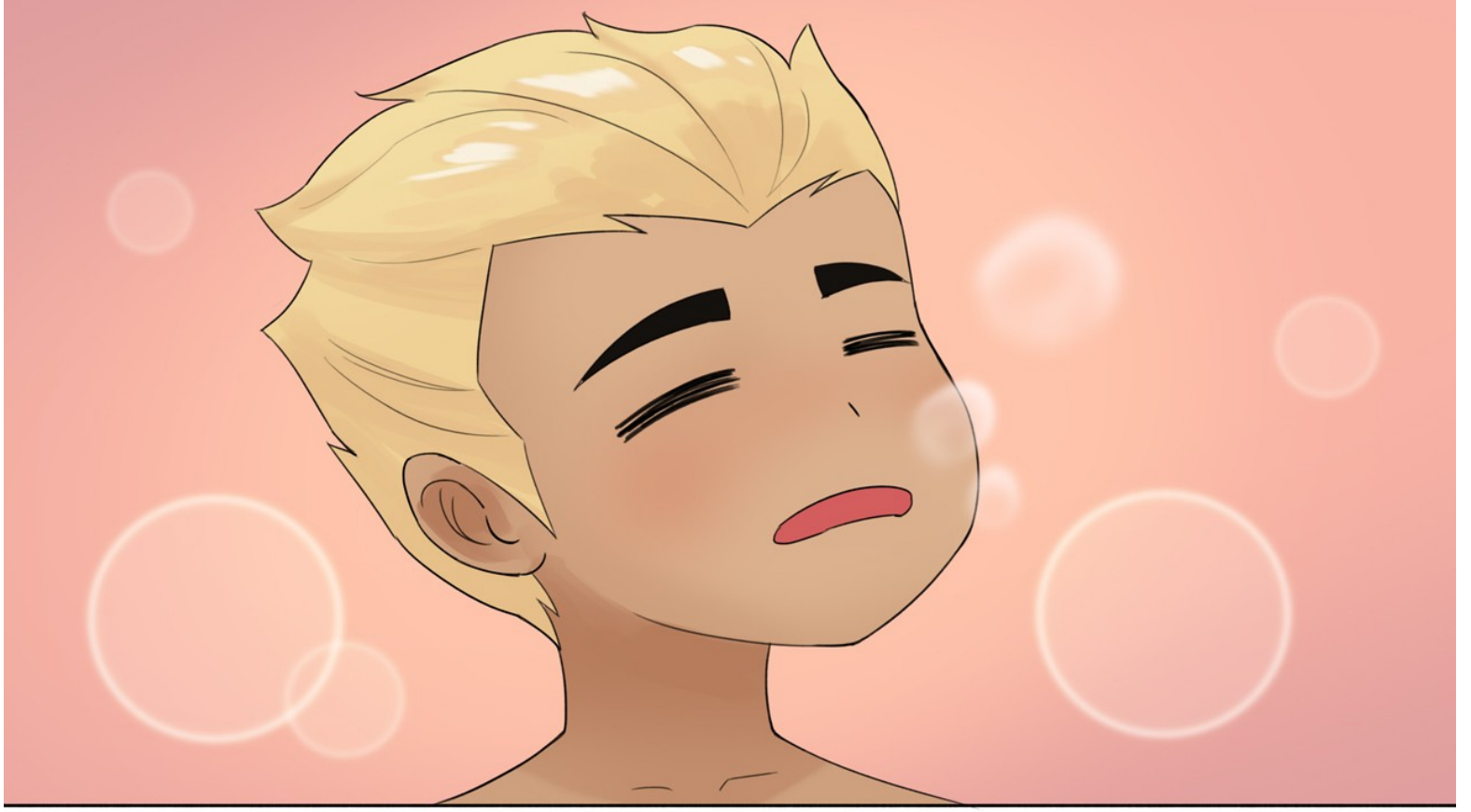
しとしと～
しとしと～

翔太のお母さん
麻美(28)

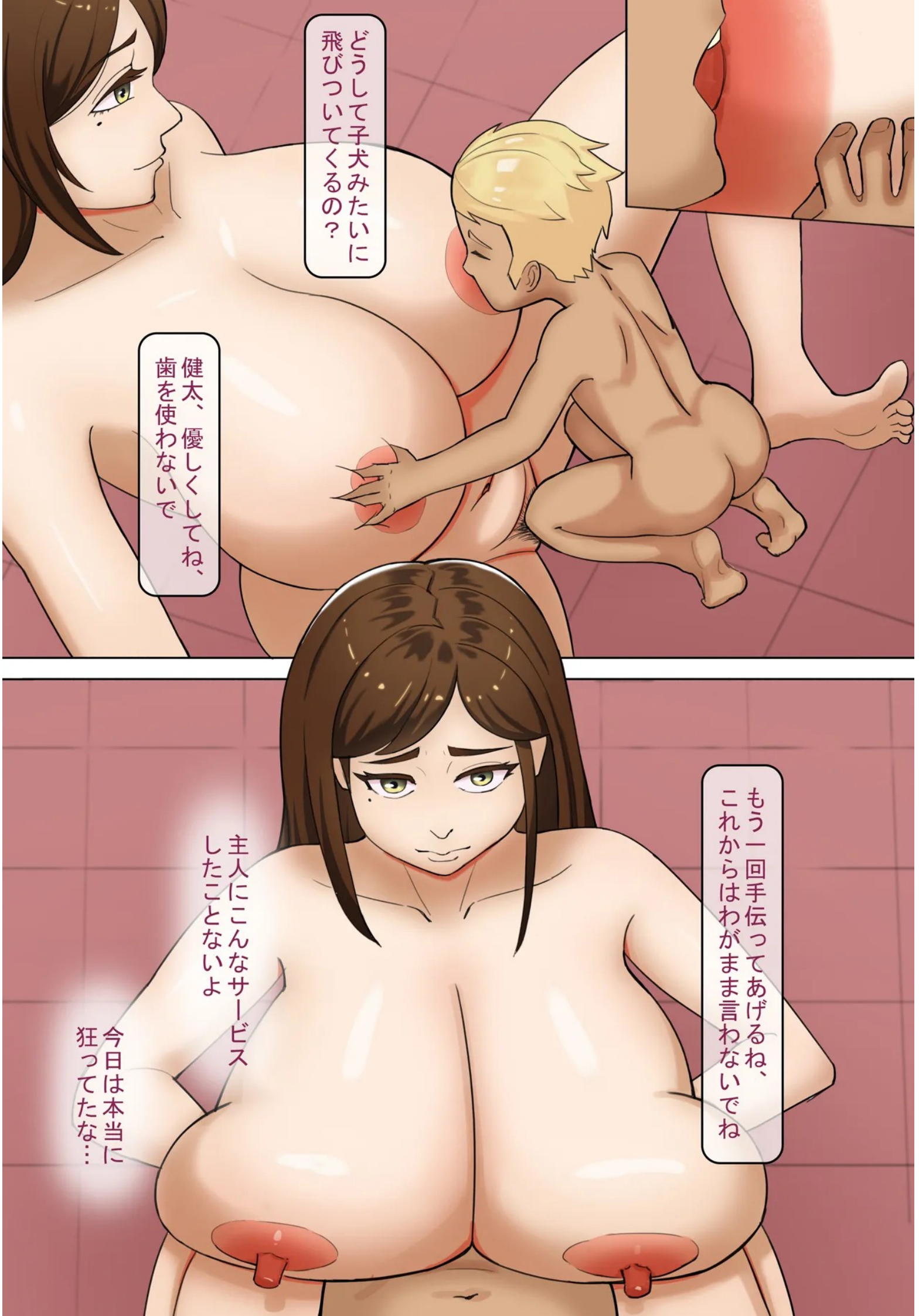
ザー
どうして人がいるの？

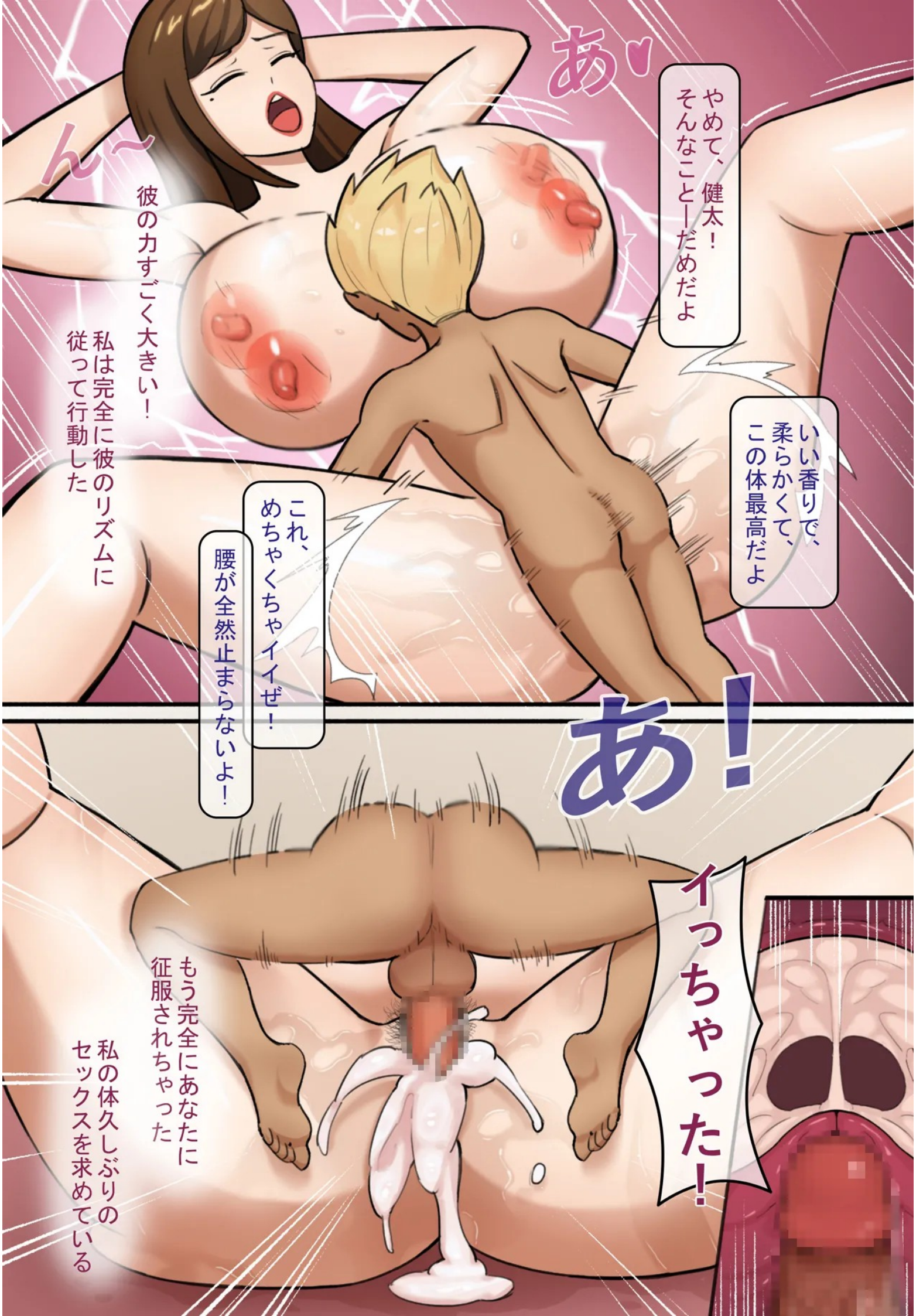
このおっぱい、でっかいなあ！
うわっ、これ私の夫のよりずっと大きい…
すごく美味しそう！

おばさん？
あなた…？
ああ…温かくて、
気持ちいい…
恥ずかしい…
いつの間にか咥えちゃった
大きすぎて、
あごが外れそう…
あ！
おばさん、
全部受け取って！
味が強すぎて、
頭がまわらない…



たくさん出ちゃって、
飲みきれない…
ちょっと気まずいけど、
この件はこれで終わりにしよう


どうして子犬みたいに飛びついてくるの？
健太、優しくしてね、歯を使わないで
もう一回手伝ってあげるね、これからはわがまま言わないでね
主人にこんなサービスしたことないよ
今日は本当に狂ってたな…


あ！
ん～
やめて、健太！
そんなことーだめだよ
いい香りで、
柔らかくて、
この体最高だよ
彼の力すごく大きい！
私は完全に彼のリズムに
従って行動した
これ、
めちゃくちゃイイぜ！
腰が全然止まらないよ！
あ！
イっちゃった！
もう完全にあなたに
征服されちゃった
私の体久しぶりの
セックスを求めている

コン~コン~
健太はここにいない
翔太、ママはねお風呂に入ってるんだよ
健太、まだなの？早くして！
小悪魔…翔太はまだ遠くにいないよ（小声）
もうやめないとおばさん怒っちゃうよ
私もママって呼んじゃおうかな
口ではそう言ってるけどママの下は私を離さないんだね
イクのを止められない表情までコントロールできないよ
ぐちょ
ぐちょ

ぴゅっ
ぴゅっ
もう中に出さないで
子宮いっぱいなってるよ
んあぁ
このメス豚
気持ちよすぎて
おしっこしちゃった？
ぴしゃ
ごめんね、夫、
もうあなたでは
私を満たせないよ

翔太、君の家
本当に楽しいね
うんうん…
これから
よく来るね
ぷにゅ～